

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表:令和 4年 3月 28日

事業所名 : One step smile 大和教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3		最低限の活動ができるスペースは確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	4		基準の人数は確保しています。ただし、個別支援に充足するための職員数は不足している時があると感じます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	4		指導訓練室はフラットで広さがありますが、トイレは段差があります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2		より良い教室になるように、常に質の向上に努めています。定期的に研修、ミーティングを行い、保護者の方からの意見等を常に把握し、改善するようにしていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	4	1	今年度が初めての自己評価ですが、今後もホームページで掲載していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	2	第三者委員会等は設置していません。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2		定期的な研修、ミーティングをおこない、チームで支援が行えるようにしています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		児童発達支援管理責任者を中心に話し合い、職員間での情報共有を行ない、計画書を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2		アセスメントは行っていますが、ツールは使用していません。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	4		職員全員での立案は難しいですが、出勤職員での話し合いを行い、立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	4		新しい活動内容を定期的に話し合い、実践しています。新しい活動内容を実施すると、そればかりになってしまうので、今ある活動内容と新しい活動内容を両方取り入れておこなうようにしていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	5		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	1	職員間で話し合い、みんな(常勤)で考えて、作成を行うようにしています。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	5		全職員参加は難しいですが、出勤している職員で毎朝ミーティングを行い、申し送りをしています。役割分担についての確認は不足しているときもあるように感じます。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	4	2	支援終了後には行っていませんが、毎朝ミーティングを行ない、申し送りをおこなっています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	3		職員により、記録の内容に異なりが生じる時があるため、統一しての記録が行えるように研修等を行い、改善していきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	1	モニタリング会議には全職員参加は難しいですが、意見や状況は、全職員から聞き、判断しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	0	7		ガイドラインの読み合わせ回数は少ないため、職員の認識が低いので、今後読み合わせの回数を増やし、認識し支援を行っていきます。
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	3	2	2	現場の状況的に参加が難しい場合もございますが、できる限り参加するように努めています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	2	1	送迎時には学校の先生と情報を共有しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	2	現在、医療的ケアが必要なお子様の利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4	1	会議がある場合はできるだけ、参加するようにしています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	5	2	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	3	4	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	5	現在は交流する機会は設けていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	3	連絡会議等がある場合には積極的に参加をしています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2	0	ご家庭との情報共有を大切にし、共通理解をもてるように努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	4	3	現在保護者向けにペアレント・トレーニングはおこなっていません。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2	1	契約時に説明させていただいています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	1	保護者からのご相談に対して、職員間で話し合い対応するように努めています。

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	3	新型コロナウイルス感染症に伴い、現在は行っていません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	職員間で話し合い、情報共有を徹底して、再発防止に努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	おたよりを発行し、お子様の様子等をお知らせしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	個人情報が記載されている書類は、事業所(事務所)に保管しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1	0	障がい特性等についての研修を行っております。また、保護者との情報伝達には連絡帳でのやり取りもさせていただいています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	5	現在は実施していません。
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	1
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	1	年に1回避難訓練を行っていますが、全員参加ができていません。避難訓練期間を設けて、多くの子どもたちが参加できるようにしていきます。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2	0	虐待研修は必ず行っています。
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2		現在対象の子どもはいません。
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		契約時に必ず、保護者の方に聞き、全職員周知をするようにしています。
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			危険がありそうなときは、ヒヤリハットを作成し、全職員への周知、再発防止に努めています。

